# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

## <u>公表:令和 4年 5月 8日</u>

#### 事業所名:まんてん狭山西山台第3教室

	公表:令和 4年 5月 8日			<u>事業所名:まんてん狭山西山台第3教室</u>		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	学習スペース、活動スペース共に十 分な広さを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	法令に基づいて、適切に配置しており ます。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	100%	0%	バリアフリー化の配慮した構造のス ロープや手すりを配置しています。	
業	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	とで随時息見父撄を行っています。   	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	アンケート調査以外にもご意見をいた だく場面を設け、今後の課題として業 務改善に努めています。	
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	100%	0%	ホームページに掲載しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	100%	0%	第三者による評価を基に、業務改善 に努めています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	100%	0%	社内研修を行っています。外部研修 への参加も行っています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	お子様と保護者様のニーズを把握し、 様々な職員からの意見を取り入れ放 課後等デイさーびく計画を作成してい ます。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	100%	0%	契約時に基本情報という様式にてお 子様の初期状況の情報提供をしてい ただいております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	日々のミーティングでの職員からの意 見と専門職からの意見を基に検討し、 活動プログラムに取り入れています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	季節やイベントの活動を取り入れています。こおども会議などでお子様との 気持ちの交流をしながら決定すること もあります。	
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	ミーティングやカンファレンスにより活動や個別の課題について設定して支援しています。	
な支援の	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	個別課題と集団活動時の課題の両方 の視点から個別支援計画を作成し、 それを職員間で共有しています。	
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	100%	0%	ミーティングを行い、活動内容・担当 決め・活動中の留意点に次いで確認 しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	100%	0%	職員間での振り返りを共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	個別支援計画に基づき支援記録を記入しています。支援計画の見直しや 活用しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いる	100%	0%	定期的にモニタリングを実施し、保護 者様のニーズ・支援記録・中間評価な ども参考に計画の見直しをしていま す。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	100%	0%	ガイドライン総則の基本活動を基に複数組み合わせた支援を行っています。	

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

## 公表:令和 4年 5月 8日

## 事業所名:まんてん狭山西山台第3教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	100%	0%	お子様の状況に精通した担当者複数 名で参画させていただいています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	保護者様に予定表をご提出いただき、不明な点があれば学校に問い合わせをさせていただきます。トラブルによる送迎の遅れ等、事前に連絡を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0%	0%	現在医療ケアを必要とするお子様は 通所していません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%	0%	情報共有をお行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	100%	0%	情報の提供、共有を行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	専門機関に出向き、助言や研修を受けています。	
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	100%	0%	障がいのないお子様との交流をする機会を設けているが、コロナ過のため 出来ていない。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	100%	0%	コロナ過のため出来ていないが、参加 出来る時には感染対策を徹底して参 加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	100%	0%	日頃から送迎時にご家庭でのご様子を伺い、教室での活動のご様子をお伝えし、共通理解のもと支援していけるよう努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	100%	0%	専門職のアドバイスのもと、随時行っ ております。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に重要事項説明書や契約書 の説明を通してお伝えしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい る		0%	随時、子育てや障害についてのお悩 みやご相談に応じています。	
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	100%	0%	随時行っていきます。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	100%	0%	苦情があった場合、迅速かつ適切に 対応させていただいています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	100%	0%	行事予定を配布文書にてお知らせさ せていただいております。	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	入社時に秘密保持について契約書を 交わし、徹底しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	適宜適切な方法で対応をさせていた だいております。	

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

## 公表:令和 4年 5月 8日

## 事業所名:まんてん狭山西山台第3教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	100%	0%	感染予防対策を行いながら随時行っ ていきます。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%	職員への周知徹底をしています。保護者様へもコロナ過に応じたマニュアルを改定して文書の配布を行っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	月に一度、各種訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	100%	0%	虐待防止の研修を実施しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%	「身体拘束を行わない」という方針の もと、専門性の向上に努めています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	保護者様からの情報(医師の指示も 含む)に沿った対応、且つ全職員に周 知しております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	100%	0%	全職員が閲覧できるよう、ヒヤリハット 事例集をファイリングしています。	